

I 概況

I 概況

1 一般状況

本県の国民健康保険の世帯数は、平成28年度末で281,719世帯であり、前年度より12,227世帯減少（△4.16%）した。被保険者数は平成28年度末で467,509人で、前年度比29,105人の減（△5.86%）となった。（表－1、図－1）

被保険者数の種別の動向をみると、退職者医療制度の対象である退職被保険者等については、平成28年度末で12,522人となり、前年度比7,804人の減（△38.39%）となった。一方、一般被保険者は平成28年度末現在454,987人で、前年度比21,301人の減（△4.47%）となった。（図－2）

被保険者の資格の異動については、異動増・異動減ともに社会保険の離脱加入によるものが最も多かった。（図－3、図－4）

表－1 被保険者状況

	国民健康保険 各年度末現在		福島県総数 翌年4.1現在		協会けんぽ 各年度末現在		A/C (%)	B/D (%)	E/D (%)
	世帯数A	被保険者数B	世帯数C	人口D	事業所数	加入者数E			
24年度	306,776	549,724	716,361	1,949,595	27,856	618,256	42.82	28.2	31.71
	98.91	97.64	100.30	98.97	101.92	101.03			
25年度	303,344	533,995	722,382	1,937,530	28,729	631,073	41.99	27.56	32.57
	98.88	97.14	100.84	99.38	103.13	102.07			
26年度	299,650	517,590	729,896	1,926,961	29,935	642,007	41.05	26.86	33.32
	98.78	96.93	101.04	99.45	104.20	101.73			
27年度	293,946	496,614	738,871	1,903,383	31,711	651,158	39.78	26.09	34.21
	98.10	95.95	101.23	98.78	105.93	101.43			
28年度	281,719	467,509	742,668	1,886,317	33,270	666,661	37.93	24.78	35.34
	95.84	94.14	100.51	99.10	104.92	102.38			

備考

- 1 下段は、対前年比（%）である。
- 2 福島県総数の世帯数及び人口は、翌年4月1日現在のものである。
（県統計課 福島県現住人口調査年報より抜粋）
- 3 「協会けんぽ」については、「協会けんぽ 事業年報」より抜粋

図-1 年度別被保険者数及び世帯数
(各年度末現在)

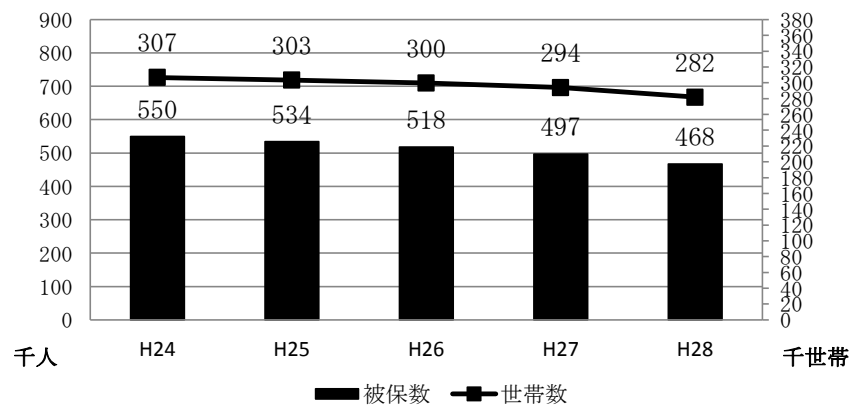


図-2 被保険者数の推移
(各年度末現在)

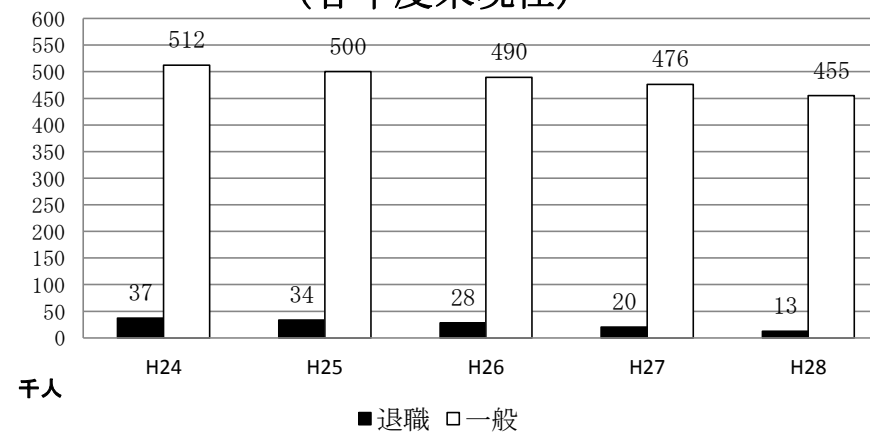
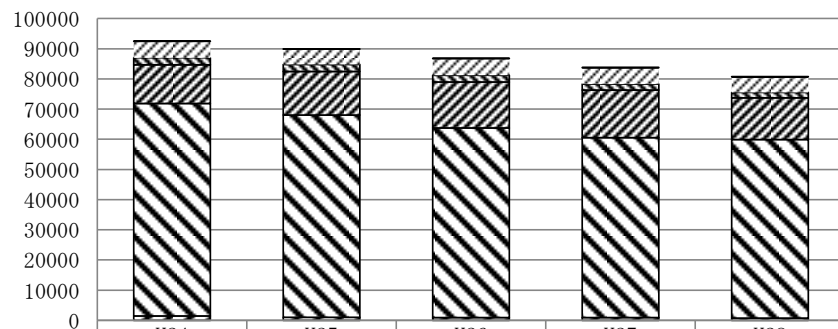
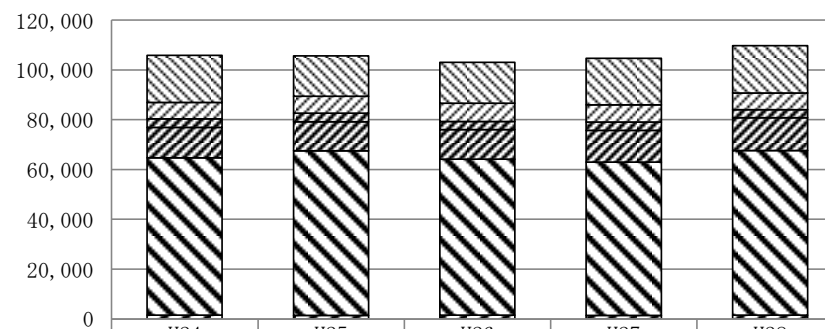


図-3 被保険者増減状況 異動増



項目	H24	H25	H26	H27	H28
後期高齢離脱	69	15	9	9	12
その他	5,464	5,099	5,553	5,383	5,202
出生	2,274	2,345	2,203	2,008	1,753
転入	12,869	14,453	15,279	15,718	13,840
社保離脱	70,412	66,965	62,820	59,681	59,129
生保廃止	1,478	1,060	923	915	793

図-4 被保険者増減状況 異動減



項目	H24	H25	H26	H27	H28
後期高齢加入	18,889	16,213	16,469	18,663	18,975
その他	6,611	6,787	7,267	6,884	6,732
死亡	3,433	3,406	3,251	3,370	3,229
転出	12,202	11,746	11,892	12,738	13,127
社保加入	63,225	66,120	62,709	61,567	66,154
生保開始	1,551	1,420	1,535	1,497	1,545

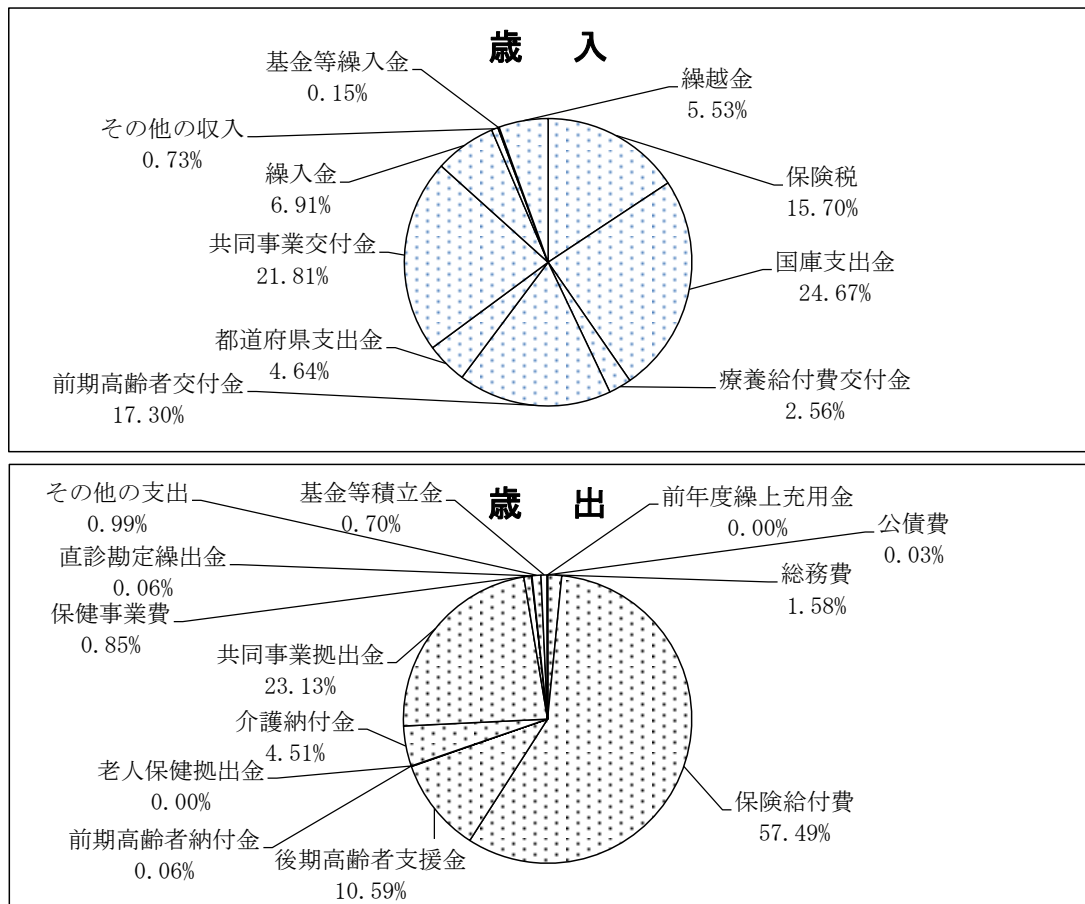
2 収支状況

平成28年度における県内の国民健康保険事業の収支決算状況は、歳入総額2,622億4,546万円で、前年度比3.33%の減、歳出総額が2,469億8,218万円で前年度比3.77%の減となった。内訳を見ると、主な歳入は保険料(税)が15.7%、国庫支出金が24.67%、前期高齢者交付金が17.3%となっている。また、主な歳出は、保険給付費が57.49%、後期高齢者支援金が10.59%、共同事業拠出金が23.13%となっている。

収支差引額は152億6,327万円で前年度比4.22%の増、単年度収支差引額は21億383万円となっており、前年を大きく上回っている。単年度収入は前年度より約75億円(2.96%)減少し、単年度支出も約97億円(3.81%)減少した。単年度収支差引額が前年度と比較して大幅に増加した要因は、前年度に引き続き国庫支出金や療養給付費交付金は減少したが、それ以上に保険給付費も減少したためと考えられる。

また、一般会計繰入のうち決算補填目的に繰り入れた額を除いた実質単年度収支差引額は15億712万円の黒字となっている。なお、赤字となった保険者は23保険者で全体の38%、昨年より14保険者の減となった。(図-5、表-2の1、表-2の2)

【図-5】



【表-2の1】

(単位:円)

一般会計繰入のうち決算補填を目的に繰り入れたもの	繰入額	保険者数
(1) 保険料の収納不足のため	141,689,733	2
(2) 累積赤字補填のため	-	-
(3) 医療費増加	147,067,000	3
(4) 後期高齢者支援金	-	-
(5) 公債費、借入金利息	10,406,723	2
(6) 高額療養費貸付金	-	-
(7) 保険料(税)の負担緩和を図るため	297,541,331	12
(8) 地方単独の保険料(税)の軽減額	-	-
(9) 任意給付に充てるため	-	-
計	596,704,787	14

※保険者数の合計は延べ数ではなく、実数である。

収支額(総額)		赤字保険者数	新規赤字保険者数	継続赤字保険者数
収支差引額 (収入総額-支出総額)	15,263,276,754			
単年度収支差引額 (単年度収入-単年度支出)	2,103,834,750	19	5	14
一般会計繰入のうち決算補填目的に繰り入れた額を除いた実質単年度収支差引額	1,507,129,963	23	4	19

表-2の2 平成28年度 国民健康保険事業勘定決算状況（市町村・国保組合計）（単位:円）

科 目			平成28年度	一人当たり額	平成27年度	一人当たり額		
歳入	保険料（税）	一般被保険者分	医療給付費分	26,705,147,116	56,952	26,881,904,480	55,318	
			後期高齢者支援金分	9,359,084,002	19,959	9,346,135,412	19,233	
			介護納付金分	3,591,978,100	7,660	3,713,037,177	7,641	
			計	39,656,209,218	84,572	39,941,077,069	82,192	
		退職被保険者分	医療給付費分	890,663,512	53,241	1,347,246,510	55,213	
			後期高齢者支援金分	319,822,282	19,118	480,959,305	19,711	
			介護納付金分	294,725,138	17,618	445,538,692	18,259	
			計	1,505,210,932	89,976	2,273,744,507	93,182	
		小計		41,161,420,150	84,758	42,214,821,576	82,717	
		国庫支出金	事務費負担金		7,024,873	14	7,147,249	14
	療養給付費等負担金		37,484,578,946	77,187	38,427,449,052	75,296		
	高額医療費共同事業負担金		1,382,508,344	2,847	1,238,078,462	2,426		
	特定健康診査等負担金		292,801,000	603	280,461,000	550		
	普通調整交付金		9,731,910,000	20,040	10,094,736,000	19,780		
	特別調整交付金		11,638,248,000	23,965	12,480,477,000	24,455		
	出産育児一時金		4,148,555,000	8,543	4,773,737,000	9,354		
	特別対策費補助金		0	0	0	0		
	小計		64,685,626,163	133,198	67,302,085,763	131,874		
	療養給付費交付金		6,706,765,154	13,810	8,844,342,258	17,330		
	前期高齢者交付金		45,344,273,737	93,371	45,158,807,049	88,486		
都道府県支出金	高額医療費共同事業負担金		1,381,410,344	2,845	1,237,022,462	2,424		
	特定健康診査等負担金		285,204,000	587	278,984,000	547		
	第一号県調整交付金		6,526,361,268	13,439	7,077,796,369	13,869		
	第二号県調整交付金		3,859,681,249	7,948	4,102,493,603	8,039		
	広域化等支援基金支出金		0	0	0	0		
その他		111,126,152	229	11,065,832	22			
連合会支出金		0	0	0	0			
共同事業交付金	高額医療費共同事業交付金		5,600,967,415	11,533	4,982,608,075	9,763		
	保険財政共同化事業交付金		51,576,595,187	106,204	52,912,872,078	103,680		
繰入金	一般会計	保険基盤安定（保険税軽減分）	6,513,555,941	13,412	6,643,440,405	13,017		
		保険基盤安定（保険者支援分）	3,797,224,756	7,819	3,802,682,136	7,451		
		基準超過費用	0	0	0	0		
		職員給与費	3,474,463,745	7,154	3,543,324,116	6,943		
		出産育児一時金等	503,820,305	1,037	690,346,336	1,353		
		財政安定化支援事業	1,512,854,983	3,115	2,494,274,026	4,887		
		その他	2,315,555,605	4,768	2,482,272,863	4,864		
		直診勘定	2,404,841	5	0	0		
その他の収入		1,914,303,303	3,942	1,028,930,392	2,016			
小計（単年度収入）A		247,273,614,298	509,176	254,808,169,339	499,281			
基金等繰入金		405,691,164	835	590,572,742	1,157			
繰越金		14,499,756,972	29,857	15,809,551,557	30,978			
市町村債		66,400,000	137	83,000,000	163			
収入合計 B		262,245,462,434	540,005	271,291,293,638	531,579			
歳出	総務費	保険給付費	一般被保険者分	療養給付費	120,777,740,999	257,573	124,063,390,251	255,301
				療養費	1,088,483,307	2,321	1,126,379,713	2,318
				小計	121,866,224,306	259,895	125,189,769,964	257,619
				高額療養費	13,670,911,105	29,155	13,211,233,326	27,186
			退職被保険者分	高額介護合算療養費	4,022,298	9	3,854,306	8
				移送費	170,690	0	275,621	1
				出産育児諸費	723,109,098	1,542	756,128,432	1,556
				葬祭諸費	144,640,000	308	146,490,000	301
				育児諸費	0	0	0	0
				その他	6,630,000	14	7,940,000	16
				計	136,415,707,497	290,923	139,315,691,649	286,688
				療養給付費療養費	4,556,279,377	272,358	7,139,469,750	292,589
				高額療養費	636,839,481	38,068	952,398,592	39,031
				高額介護合算療養費	190,127	11	332,835	14
				移送費	0	0	0	0
	小計	5,193,308,985	310,438	8,092,201,177	331,634			
	審査支払手数料		393,216,636	810	404,618,958	793		
	計		142,002,233,118	292,405	147,812,511,784	289,630		
	後期高齢者支援金	後期高齢者支援金		26,162,967,883	53,874	27,531,133,314	53,946	
		事務費拠出金		1,874,953	4	1,872,965	4	
	前期高齢者納付金	前期高齢者納付金		26,164,842,836	53,878	27,533,006,279	53,949	
		事務費拠出金		1,860,107	4	1,926,470	4	
	老人保健拠出金	医療費拠出金		153,280,973	316	206,382,704	404	
		事務費拠出金		0	0	0	0	
	介護納付金		865,924	2	1,093,350	2		
	共同事業拠出金		865,924	2	1,093,350	2		
	高額共同事業拠出金		11,127,891,316	22,914	11,769,183,744	23,061		
	保険財政共同安定化事業拠出金		5,547,714,465	11,424	4,966,002,941	9,731		
	その他		51,576,595,183	106,204	52,912,872,081	103,680		
	保健事業費		11,000	0	11,000	0		
特定健康診査等事業費		1,418,989,251	2,922	1,524,162,637	2,987			
保健事業費		655,742,977	1,350	524,906,066	1,029			
健康管理センター事業費		18,450,220	38	23,563,329	46			
直診勘定繰出金		151,368,595	312	200,070,965	392			
その他の支出		2,454,619,963	5,054	3,415,242,529	6,692			
小計（単年度支出）C		245,169,779,548	504,844	254,878,269,804	499,419			
基金等積立金		1,735,806,132	3,574	1,647,347,568	3,228			
前年度繰上充用金		0	0	0	0			
公債費		76,600,000	158	121,393,000	238			
支出合計 D		246,982,185,680	508,576	256,647,010,372	502,884			
収支差引額（B-D）		15,263,276,754	31,430	14,644,283,266	28,695			
単年度収支差引額（A-C）		2,103,834,750	4,332	-70,100,465	-137			

3 保険料（税）の状況

平成28年度の現年課税分調定額は、419億2,669万円で、前年度比2.17%の減少、対する収納額は379億5,312万円で、前年度比の1.98%の減であった。現年課税分の収納率は、90.53%であり、0.17ポイント上がった。（表-3）市町村保険者の一世帯当たり調定額は、142,459円と前年度から1,118円の増となり、一人当たり調定額については85,159円と前年度から2,345円増となった（表-4）。

なお、収納率及び調定額諸率の上位及び下位10位の市町村については表-5のとおりである。

また、本県の保険料（税）の賦課方式等については、表-6のとおりである。

表-3 保険料（税）年度別推移（全体） 単位：千円

年度	現年課税分				
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率	
				本県	全国
24	42,574,198	2,192	38,584,746	90.62%	91.17%
25	45,990,080	4,480	41,670,249	90.62%	91.66%
26	44,943,834	1,209	40,640,275	90.43%	92.17%
27	42,854,538	944	38,721,600	90.36%	92.66%
28	41,926,696	4,582	37,953,121	90.53%	93.11%

年度	滞納繰越分				本県全体 (現年+滞繰) 収納率
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率 本県	
24	22,244,889	2,797	4,203,275	18.90%	66.02%
25	19,527,694	3,800	3,589,907	18.39%	69.09%
26	17,882,483	501	3,477,837	19.45%	70.22%
27	16,532,843	516	3,458,177	20.92%	71.03%
28	15,566,831	908	3,164,559	20.33%	71.52%

保険料（税）年度別推移（市町村分再掲） 単位：千円

年度	現年課税分				
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率	
				本県	全国
24	41,488,856	2,192	37,500,101	90.39%	89.86%
25	44,877,384	4,480	40,557,803	90.38%	90.42%
26	43,827,900	1,209	39,524,464	90.18%	90.95%
27	41,716,176	944	37,583,419	90.10%	91.45%
28	40,805,447	4,582	36,832,379	90.27%	91.92%

年度	滞納繰越分				本県全体 (現年+滞繰) 収納率
	調定額	居所不明者分調定額	収納額	収納率 本県	
24	22,240,548	2,797	4,201,533	18.89%	65.44%
25	19,525,705	3,800	3,588,983	18.38%	68.56%
26	17,880,998	501	3,476,859	19.44%	69.69%
27	16,532,054	516	3,457,895	20.92%	70.46%
28	15,566,078	908	3,164,312	20.33%	70.96%

表-4 一世帯当たり調定額・一人当たり調定額（現年課税分） 単位：円

	年度	一世帯当たり調定額			一人当たり調定額		
		本県	前年度比	全国	本県	前年度比	全国
総数	24	137,484	103.16%	167,557	76,199	104.46%	96,035
	25	149,999	109.10%	170,128	84,403	110.77%	98,604
	26	148,408	98.94%	168,881	85,070	100.80%	99,108
	27	143,534	96.72%	165,687	83,971	98.71%	98,686
	28	144,654	100.78%	165,687	86,334	102.81%	98,686
市町村 (再掲)	24	135,503	103.14%	156,322	75,201	104.43%	90,882
	25	148,046	109.26%	158,464	83,416	110.92%	93,175
	26	146,371	98.87%	156,508	84,023	100.73%	93,203
	27	141,341	96.56%	152,352	82,814	98.56%	92,124
28	142,459	100.79%	152,930	85,159	102.83%	94,140	

表-5 市町村国保税調定収納状況（現年課税分） 単位：円

	保険者名	収納率 (%)	保険者名	一世帯当たり 調定額	保険者名	一人当たり 調定額
高い 保険者	檜枝岐村	100.00	中島村	205,988	新地町	113,990
	鮫川村	100.00	新地町	202,069	古殿町	110,033
	金山町	98.63	古殿町	198,113	中島村	108,818
	磐梯町	98.39	平田村	192,903	平田村	106,208
	只見町	97.93	天栄村	183,571	相馬市	102,470
	中島村	97.68	鏡石町	182,688	会津坂下町	102,226
	柳津町	97.52	矢吹町	181,408	伊達市	101,425
	国見町	97.00	会津坂下町	179,652	天栄村	100,119
	湯川村	96.97	玉川村	177,587	矢吹町	100,035
	三春町	96.96	伊達市	174,607	浅川町	99,607
低い 保険者	鏡石町	90.85	南会津町	140,180	只見町	83,941
	泉崎村	90.76	北塩原村	139,492	三島町	82,364
	相馬市	90.34	会津若松市	138,973	棚倉町	81,104
	石川町	90.05	磐梯町	133,067	北塩原村	79,239
	川俣町	89.79	只見町	131,036	磐梯町	77,418
	西郷村	89.48	矢祭町	130,711	金山町	76,071
	塙町	88.30	柳津町	125,037	矢祭町	75,794
	矢祭町	87.75	三島町	123,686	柳津町	75,653
	郡山市	87.04	金山町	118,648	檜枝岐村	72,462
	いわき市	86.37	昭和村	108,217	昭和村	71,524

※ 震災の影響が大きいと思われる10市町村（広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村、南相馬市）を除く。

表－6 市町村保険者の賦課方式

区 分		料・税の別		賦課方式				所得割算定基礎					資産割の算定基礎		
		料	税	4方式	3方式	2方式	1方式	旧ただし書き方式	本文方式	市町村民税の所得割額	市町村税額	その他	固定資産税額	固定資産税のうち土地家屋に係る部分の額	その他(賦課なし含む)
医療分	市	0	13	3	10	0	0	13	0	0	0	0	0	3	0
	町村	0	46	32	14	0	0	46	0	0	0	0	3	29	0
	市町村	0	59	35	24	0	0	59	0	0	0	0	3	32	0
後期支援金分	市	0	13	3	10	0	0	13	0	0	0	0	0	3	0
	町村	0	46	31	14	1	0	46	0	0	0	0	3	28	0
	市町村	0	59	34	24	1	0	59	0	0	0	0	3	31	0
介護分	市	0	13	3	10	0	0	13	0	0	0	0	0	3	0
	町村	0	46	31	14	1	0	46	0	0	0	0	3	28	0
	市町村	0	59	34	24	1	0	59	0	0	0	0	3	31	0

(賦課方式について)

4方式…所得割+資産割+均等割+平等割 3方式…所得割+均等割+平等割 2方式…所得割+均等割 1方式…所得割

(所得割算定基礎について)

旧ただし書き方式…課税総所得金額－基礎控除 本文方式…課税総所得金額－各種控除

4 保険給付の状況

平成28年度における療養諸費費用額（一般+退職）は、1,656億8,107万円であり、前年度比74億0,483万円（4.28%）の減少であった。（表-7）

一人当たりの療養諸費費用額は341,164円であり、前年度比2,013円（0.59%）増加した（図-6）。一人当たりの保険給付費は289,206円であり、前年度比2,474円（0.86%）増加した（図-7）。高額療養費の支給額は、142億9,324万円の前年度比1億3,929万円（0.98%）増加した。（図-8）

100人あたり受診件数（受診率）については、入院・入院外・歯科の合計でみると、前年度比9.81件の増（0.87%）であり（図-9）、受診件数の内訳は図10のとおりである。

表-7 療養諸費費用額（一般+退職）年度別推移(単位：円、%)

年度	療養諸費費用額A		保険者負担分B		B/A
	総額	前年度比	総額	前年度比	
24	177,061,579,761	101.85%	139,619,233,611	101.54%	78.85%
25	174,159,571,001	98.36%	132,852,845,017	95.15%	76.28%
26	172,126,333,678	98.83%	131,454,655,041	98.95%	76.37%
27	173,085,904,240	100.56%	132,179,505,552	100.55%	76.37%
28	165,681,078,720	95.72%	126,155,372,113	95.44%	76.14%

表-8 高額療養費支給額の推移

年度	保険給付費 A (千円)	高額療養 費件数	高額療養費支給額 B (千円)	前年度比	B/A	1件当たり 支給額(円)
24	153,420,169	153,365	11,989,001	105.18%	7.81%	78,173
25	148,174,371	173,278	13,364,923	111.48%	9.02%	77,130
26	146,522,820	177,801	13,435,610	100.53%	9.17%	75,565
27	147,812,511	188,362	14,153,946	105.35%	9.58%	75,142
28	142,002,233	190,142	14,293,243	100.98%	10.07%	75,171

表-9 100人あたり受診件数（受診率）

（一般+退職、入院+外来+歯科）

	保険者名	受診率	保険者名	受診率
高い保険者	広野町	1,336.65	柳津町	937.98
	檜葉町	1,290.81	矢吹町	925.62
	浪江町	1,273.09	古殿町	922.30
	大熊町	1,264.57	矢祭町	921.94
	富岡町	1,259.48	浅川町	917.65
	双葉町	1,259.24	鮫川村	905.16
	新地町	1,199.81	北塩原村	890.10
	昭和村	1,195.58	西会津町	882.30
	南相馬市	1,185.05	埴町	872.21
	飯舘村	1,152.44	平田村	855.82
低い保険者				

図-6 一人当たりの療養諸費費用額
（一般+退職）（単位：円）

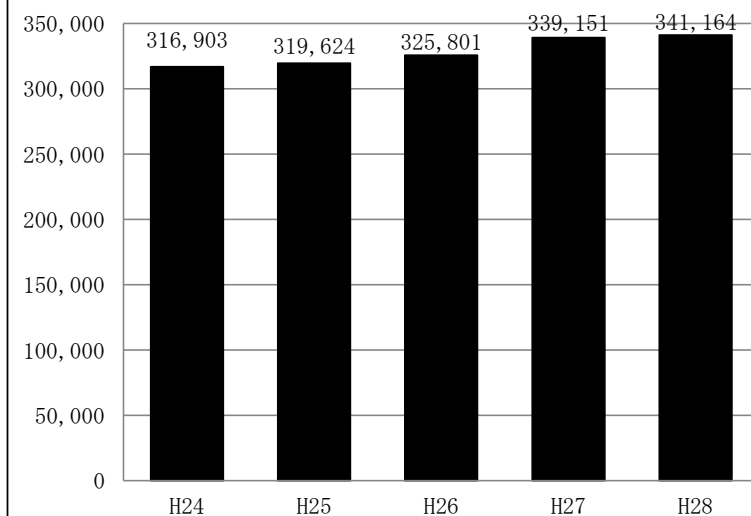


図-7 一人当たりの保険給付費
（一般+退職）（単位：円）

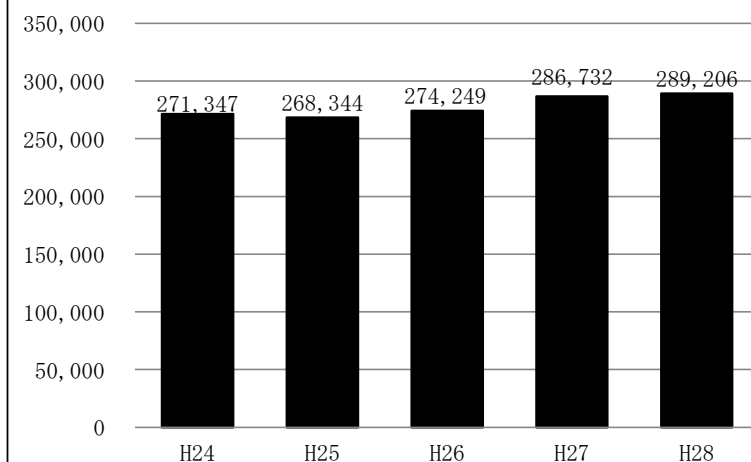


図-8 高額療養費支給額
(一般+退職) (単位:千円)

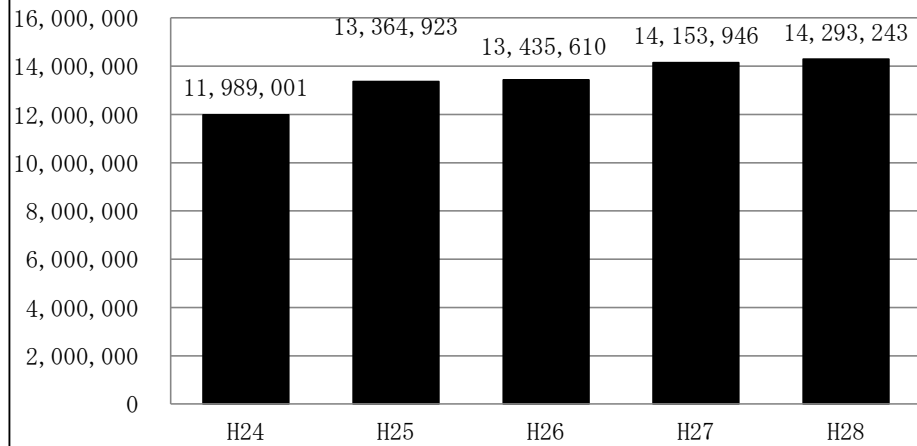


図-9 年度別100人あたり受診件数推移
(受診率) (一般+退職、計)

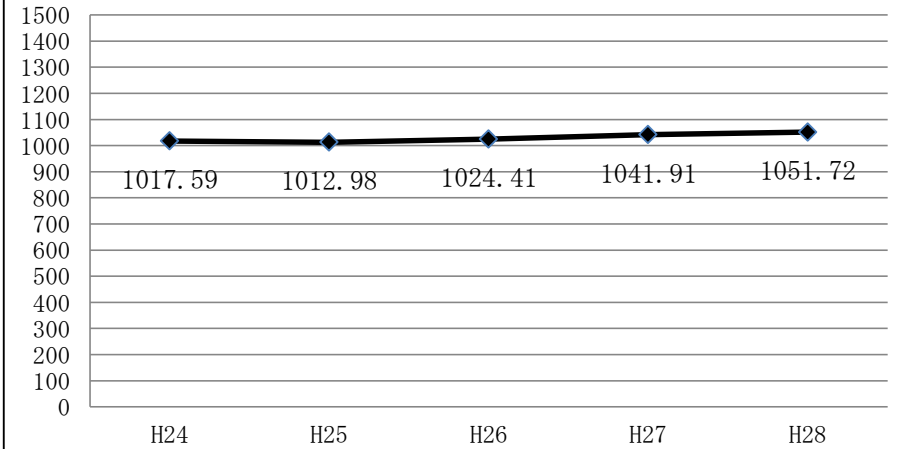
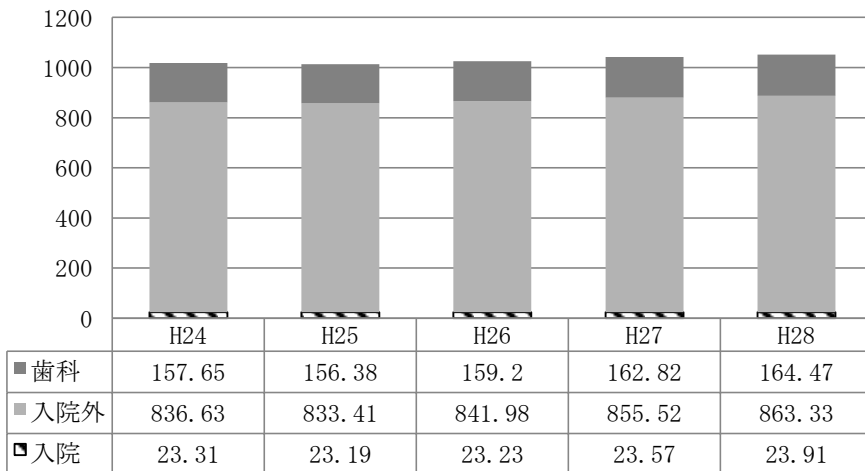


図-10 年度別100人あたり受診件数
(受診率) 内訳 (一般+退職)



5 国保直営診療施設の状況

平成28年度における直診勘定の経理状況は、前年度に比べ、1,213万円減の6,456万円の黒字となった。これを収入・支出別にみると収入では前年度に比べて67,647万円の増、支出でも68,860万円の増となった。今回、1診療所が診療を再開したためそれぞれ大幅な増となっている。なお、9保険者が黒字、1保険者が赤字、2保険者が収支差ゼロとなっている。

また、病院事業会計では、収支差引額が2,086万円ですべて赤字を計上した。増減内訳をみると、収入は412,042万円の減、支出についても455,659万円の減となった。今回、1会計（2病院）が国保直営診療施設対象ではなくなったため、それぞれ大幅な減となっている。

表－11 経理状況

	年度	会計数	収入 (収益) 千円	支出 (費用) 千円	収支 差引額 千円	黒字保険者		赤字保険者		収支差 ゼロ 保険者
						保 険 者 数	金 額 千円	保 険 者 数	金 額 千円	
直診勘定	27	14	1,885,978	1,809,280	76,698	8	77,159	1	461	2
	28	14	2,562,450	2,497,882	64,568	9	64,516	1	52	2
	増減	0	676,472	688,602	△ 12,130	1	△ 12,643	0	△ 409	0
病院事業 会計	27	3	12,014,331	12,471,367	△ 457,038	1	13,396	2	470,434	0
	28	2	7,893,909	7,914,771	△ 20,862	0	0	2	20,862	0
	増減	△ 1	△ 4,120,422	△ 4,556,596	436,176	△ 1	△ 13,396	0	△ 449,572	0
合計	27	17	13,900,309	14,280,650	38,340	9	910,095	3	470,895	2
	28	16	10,456,359	10,412,653	43,706	9	64,516	3	20,914	2
	増減	△ 1	△ 3,443,950	△ 3,867,997	5,366	0	△ 845,579	0	△ 449,981	0